



10万人目の来場者となった川畑壮馬くんとその家族↑

★ 10 第14回ながしま造形美術展 10万人目の来場者にプレゼント

第14回ながしま造形美術展の最終日となった11月20日、10万人目の来場者に長島町の特産品がプレゼントされました。

見事10万人目となったのは鹿児島市在住の川畑^{そうま}壮馬くん（小学4年生）。この日は家族5人で長島を訪れました。壮馬くんは「通う学校で造形展の話になり見に行きたかった。10万人目になれてうれしい」と喜んでいました。

★ 練習の成果を発揮 あづまマンダリン旗争奪少年剣道大会

第19回あづまマンダリン旗争奪少年剣道大会が11月13日、長島町総合町民体育館で開催されました。

毎年、県内外から多数のチームが出場するこの大会。今年は、小学生の部24チーム、中学生男子の部15チーム、中学生女子の部18チーム、計57チームが集い熱戦を繰り広げました。

大会各部の優勝チームは次のとおりです。

- ◇小学生の部 伊集院剣心館A（日置市）
- ◇中学生男子の部 東龍館（鹿児島市）
- ◇中学生女子の部 大津中学校（大津市）



熱戦が繰り広げられた会場↑

↓中橋藤七教育長と逆瀬川尚文社長が協定書に署名



★ 南 新聞活用等に関する協定調印式 南 日本新聞を学校授業に活用

11月2日、長島町教育委員会と南日本新聞社が教育現場の新聞活用などに関する協定を結びました。この協定により学校が授業などで新聞を自由に活用できること、新聞社は要請があれば記者らを講師派遣できるようになりました。

この日は、長島町役場指江庁舎で中橋藤七教育長と逆瀬川尚文社長が協定書に署名。中橋教育長は「記事を読むだけでなく新聞の作りかたなど支援していただくことで学力向上につながる。学校現場で新聞活用が進むよう努めたい」とお礼を述べました。